



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



| 令和6年8月5日(月) 岐阜県発表資料 | | | |
|---------------------|-------|-----|--|
| 担当課 | 担当係 | 担当者 | 電話番号 |
| 県産品流通支援課 | 海外展開係 | 岡本 | 内線 3816 直通 058-272-8090 FAX 058-278-3563 |

「インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）2024」（英国） の受賞報告に、はざま酒造株式会社が知事を訪問されます

英国で行われた世界最大規模の酒類コンペティション「インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）2024」の純米酒部門において、はざま酒造株式会社（中津川市）が製造する日本酒「恵那山 純米」がトロフィー（同部門の最高賞）を受賞（6月6日発表）されました。

この度、下記の通り、同社取締役会長らが県庁を訪れ、知事に受賞報告されますので、お知らせします。

記

1 面談日時 令和6年8月7日（水） 14時00分～14時15分

2 面談場所 県庁6階 第二応接室

3 来訪者

| | | |
|-----------|--------------------|-------------|
| はざま酒造株式会社 | 間 龍一郎（はざま りゅういちろう） | 取締役会長 |
| | 杉浦 元嗣（すぎうら もとつぐ） | 代表取締役CEO |
| | 岩ヶ谷 雄之（いわがや かつゆき） | 取締役社長・製造責任者 |
| 岐阜県議会 | 平岩 正光（ひらいわ まさみつ） | 議員 |

【参考】

○インターナショナル・ワイン・チャレンジ（IWC）について

昭和59年（1984年）に設立されたワインコンペティション。世界最大規模かつ最も権威あるブラインドテイスティング審査会の一つ。平成19年（2007年）にSAKE部門が追加されて以降、海外で行われる日本酒審査会としては最大かつ最も影響力を有する。

今回は、17の国と地域から総勢65名の日本酒のエキスパートが審査員としてロンドンに集結、5月21日から24日にかけて審査が実施された。

受賞酒には受賞ラベルの貼付が可能となる。

○令和6年（2024年）のSAKE部門受賞状況

全国から1,504商品がエントリー。審査を経て、6月6日（木）に各部門のメダル受賞酒及び各部門の最高賞であるトロフィー受賞酒が、7月9日（火）にトロフィー受賞酒から選ばれる最高賞「チャンピオン・サケ」が発表された。

県全体では計24本がメダルを受賞。はざま酒造（株）は出品した6本全てがメダルを受賞した。なお、同社は、最も優秀な蔵元に送られる「Sake Brewer of the year」の候補（392社のうち4社のみ）にも選出された。

なお、チャンピオン・サケは兵庫県の酒蔵が受賞した。

<メダル受賞酒>

| 区分 | 金メダル | 銀メダル | 銅メダル | 合計 |
|-------|------|------|------|------|
| IWC全体 | 93本 | 301本 | 390本 | 784本 |
| 岐阜県分 | 4本 | 8本 | 12本 | 24本 |
| はざま酒造 | 2本 | 3本 | 1本 | 6本 |

<はざま酒造（株）の受賞酒>

○純米酒部門

「恵那山 純米」（金メダル トロフィー）

○純米吟醸部門

「恵那山 純米吟醸 ひだほまれ」（金メダル）

「恵那山 純米吟醸 山田錦」（銅メダル）

○純米大吟醸部門

「恵那山 純米大吟醸 山田錦」（銀メダル）

「恵那山 Pure 純米大吟醸 ひだほまれ」（銀メダル）

○古酒部門

「恵那山 純米吟醸 ひだほまれ 古酒」（銀メダル）